

氏名	兼 森 博 章
学位(専攻分野)	博 士(医 学)
学位授与番号	博 乙 第 2460 号
学位授与の日付	平成 4 年 6 月 30 日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	Concentration and Uptake of Taurine in Umbilical Blood Platelets (臍帯血血小板におけるタウリン濃度およびその取り込み能)
論文審査委員	教授 産賀 敏彦 教授 木村 郁郎 教授 佐伯 清美

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

臍帯血血小板におけるタウリン濃度、取り込み能について検討した。タウリンは臍帯血血小板において最も多量に含有されるアミノ酸であった。臍帯血血小板中のタウリン濃度は成人血のそれに比し、有意に低下していたが、血漿中のタウリン濃度においては逆に臍帯血血漿中の濃度が、成人血に比べ高値であった。このような傾向を示すアミノ酸は他に認められなかった。臍帯血血小板へのタウリンの取り込みは、成人血血小板への取り込みに比べ低値であった。しかし取り込みは飽和性を示し、温度およびNa依存性であり、成人血血小板への取り込み機構と同様と考えられた。この結果をHanes-plotにて析すると、Km値については有意差を認めなかったが、Vmax値は成人血血小板において臍帯血血小板に対し約3.6倍の高値であった。

なお、本論文は共著論文であり、共著者の協力を得て完成したものである。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は血小板におけるタウリンに関する基礎的研究であるが、臍帯血血小板におけるタウリン濃度およびタウリン取り込み能を測定し、成人血血小板と比較して重要な知見を得た価値ある業績と認める。

よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。